



～祝～ 記念 50 号

わらしべの里通信



みんなで楽しんだクリスマス会



楽しかったクリスマス会 ピンゴ大会で景品をもらいました

の一方で、な
かなか縦・
横・斜めの5
つの数字がそ
ろわない仲間
もいました
が、みんな大
熱狂。最後ま
で楽しんでい
る様子でし
た。次は、箱
の中の物を手
だけの感触で
どんな物かを
当てるゲーム
「これ、なあ
くに？」の出
番です。解答
者は、「やっ

平成31年3月中旬から、わらしべの家に特別支援学
校を卒業した新しい仲間3名が加わり、上皇陛下の退
位と天皇陛下の即位を経て、年号も平成から令和とな
り、令和元年6月15日付で理事長交代があったわら
しべの里。10月12日台風19号通過時には永野川や巴
波川も氾濫となり、栃木市西部、南西部地域が浸水被
害にあわれ、災害について考えさせられた2019
年。そのようななか、12月20日午後にはクリスマス会
が開かれました。

まず、「あわてんぼうのサンタクロース」を合唱。
盛大に乾杯したあと、ピンゴカードが配られ、多くの
仲間が「一緒に夢を見よう」とカードに語りかけカ
ードも要望にこたえるかのように、次々に読み上げられ
る数字がすんなり並び、ピンゴとなる仲間もいればそ



いろいろなことがあった2019年



クリスマス! イエーイ!!

り、わらしべ
の家に来たサ
ンタさんを北
欧に見送るた
め、「赤鼻の
トナカイ」を
歌った仲間た
ちは午後4時
過ぎ、サンタ
さんからもら
えたプレゼント
トなどを大切
そうに抱え
「さよなら、
お疲れ様でし
た」といいな
がら、帰宅し
ました。
(混む)

てみたい」と手を上げた15名ほど。まわりの人のヒ
ントを参考に、手を入れ、みんなドキドキしながら
「リンゴ」「ミカン」「飴」などと答え、プレゼン
トされ笑顔を咲かせていました。

休憩後に行なわれたプレゼント交換では、みんな
大きな円形を作り、音楽がかかっている間に100
円ショップで購入した誰にあたってもし喜ぶような品
物を右側にいる仲間に渡し音楽がとまったときに手
元にあった品物がプレゼントになります。袋の大き
さに納得していたり、少し納得していなかったりさ
まざまな表情がありました。プレゼントを大事そ
うに抱える仲間にこやかな笑顔が印象的でした。
そこに、シュークリームのカリスマプレゼントを
渡すため、サンタさん来訪。あったかい気持ちにな



年末の土曜日、北関東を巡る仲間たち



餃子、おいしかったです

2019年12月7日の土曜開所日は、“みんなで外出を楽しもう”という日。参加した仲間は今年の終わりにどこへ行きたいか、グループごとにわかれて相談し、行き先が決まったグループから、支援員さんと一緒にそれぞれ出発しました。7日は最高気温が1桁だったということもあり、グループごとに宇都宮市のアピタ、イオンモール佐野新都市のショッピングセンター、群馬県桐生市のイタリアンレストラン「グランシェフ」での昼食、道の駅たぬまでクリスマス準備を楽しみました。

ひとりひとりクエストは違っていても、豊富な品物と設備で要望に近いものを案内し、誰もが集えるショッピングセンターや道の駅。いつもながら100円ショップや本屋で目当ての品物を見つけた表情は真剣で、ファーストフード店で食事やおやつを楽しみ、ゲームセンターで太鼓の達人などで遊んだり、道の駅でクリスマスリースの製作体験をした時間は至福の表情をうかべていました。外出体験を重ねるたびに、上手にお金を使えるようになってきた仲間たち。生産活動を行ない工賃をいただいて、自分自身で決めた金額の中で買い物や飲食をすることも立派な社会参加のひとつです。から、どんどんたのしみましょう！



クリスマスリースを作りました！

（混声）

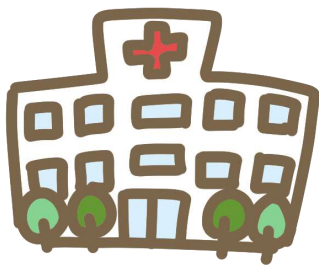


編集後記 ①

今回の通信第50号(通巻64巻号)は、令和元年7月〜12月のわらしべの家の行事や土曜開所日の出来事を記事にしました。この期間の年末の忙しい時に、なんと僕が1ヶ月間も入院してしまいました。入院の間、パソ工場のメンバーが記事・名刺・年賀絵はがきなどの作業を手伝ってくれました。とても有難くて感謝しています。ありがとうございます。

そして突然ですが、みなさまにお詫びがあります。今まで毎年11年もの間、わらしべの里力レンダーを販売していましたが、今回の入院により製作が追い付かず販売ができませんでした。今年の12月には製作・販売を再開する予定ですので、みなさま待っていてください！

タイミングを逃し、お詫びとご報告ができませんでしたが、この場をお借りしてお知らせいたします。（範）



第一作業所にスロープ・第二作業所に手すりを設置



2019年12月4日、わらしべの家第1作業所前になだらかなスロープと、第2作業所前に手すりつき階段がお目見えしました。わらしべの家の玄関付近には、1984年の建て替え工事や2006年の建物改装工事の時からスロープは設置されていましたが、ご近所との境界線付近には設置されておらず、1段を朝夕や避難訓練時と昇り降りしていました。

2つの設備は、車いす利用者と杖をついて歩く利用者のためにと改修したものです。作業所前に新しく設置されたなだらかなスロープと、手すりつき階段を使う利用者は朝、すがすがしくやる気に満ちた表情で入ってきて、夕方はちよっぴりお疲れモードですが、「明日もお仕事楽しもう」という表情で、事業所をあとにしています。（混む）



スロープや手すりがあるから安心ね

これからは昇り降りがしやすくなります

4月～5月の行事

4月～5月は、 コロナウイルスの影響で、土曜開所日の行事は、中止になりました。	27日 嘱託医問診	22日 5月の行事予定	17日 誕生会（7人）	17日 仲間の会	4月の行事予定
	誕生会（9人）			花見会	

体調に気をつけて
過ごしましょうネ



これからの行事予定

25日 嘱託医問診	11月の行事予定	28日 嘱託医問診	30日 嘱託医問診	4日 仲間の会の選挙	26日 嘱託医問診	29日 嘱託医問診	7月の行事予定	24日 嘱託医問診	6月の行事予定
誕生会（2人）	仲間の会	誕生会（2人）	誕生会（1人）	誕生会（4人）	誕生会（4人）	誕生会（4人）	誕生会（2人）	誕生会（2人）	仲間の会

7月以後の行事予定については、
新型コロナウイルスの感染状況・社会の
動きを見て判断致します。



2年ぶり13回目の日帰り旅行inアクアワールド大洗水族館



日帰り旅行で見た大洗の海。楽しかったな。

わらしべの家で働いている仲間たちにとっては、2019年11月15日は2年ぶりに開催された13回目の日帰り旅行でした。行き先は、アクアワールド大洗水族館。

到着後、アクアワールド内で正午から開かれるイルカショーを見るため、午前11時から他の団体のお客様と海の波音を聞きながら、グループごとにお昼を楽しみました。おいしいお昼のあとは、バンドウイルカ、オキゴンドウ、カマイルカ、カリフォルニアアシカに逢いに海が良く見えるオーシャンシアターへ移動します。この日は、女性飼育員さんが審査

員長と「プレゼントを渡すのは、子どもたちが寝たあと。子どもたちの笑顔が見られない」と落ち込むサントさんに扮し、季節柄一足早いクリスマスをコンセプトにショーを行い、カリフォルニアアシカのものど自慢、オキゴンドウが高さ5mのポールに向かってジャンプするハイジャンプ、直径1メートルのビーチボールをイルカの尾びれで客席に向かってキックするビーチボールキックを披露し、観客に感動というクリスマスプレゼントを届けていました。

25分間のイルカショーを見たあとも、グループごとに9つのゾーンの中から選

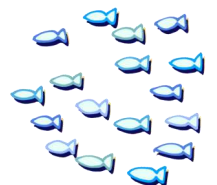
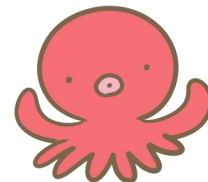


おいしいハンバーグ弁当



カリフォルニアアシカのクリスマスショーの様子

んで鑑賞しました。普段「ゴマちゃん白でしょ」という問いかけに「黄色だよ」と言い換えながらコミュニケーションを取っている自閉症の女性は、「世界の海ゾーン2」で本物のゴマフアザラシとの対面に笑顔になっていました。他の参加者も普段なかなか見られない海の中の生態に目を丸くして水族館をあとに一路わらしべの里へ。旅の思い出を胸に参加者たちは笑顔で帰宅しました。（混む）





心深くしみこんだ和太鼓演奏と栃木市の晩秋の風景



「栃木太鼓 和蔵会」のミニコンサートと、太鼓演奏体験会の様子

2019年11月9日の土曜開所日は和太鼓演奏鑑賞とグループ外出でした。午前9時30分、わらしべの家に栃木市内で活動している「栃木太鼓 和蔵会」の方々が到着されました。はじめてお目にかかるメンバーの中になじみの支援員さんがいらっしまったものだから、歓喜の渦。食堂兼集集場で開かれ「今日は、いろいろご尽力いただいてありがとうございます。よろしくお願ひします」と金坂施設長の挨拶のあと始まったミニコンサートは、日本の伝統的な音楽を6曲にわたって披露されました。

演奏者は裸足で太鼓の正面に立ち、足

を肩幅よりやや広めに開き、足はどっしりと、上半身の力は抜き軽くひざを曲げ、いつでも自由に動ける体勢でリズムよく和太鼓をたたくという太鼓パフォーマンスを参加者の目に焼き付けてくれました。演奏はおなかにどんどん響きびっくりしているような仲間もいましたが、目を丸くして聴きながら、リズムに乗っている仲間もいました。リズムに乗ったまま会長さんとグループごとの演奏体験を経て、仲間たちが自由に叩ける時間に突入しました。「太鼓をたたきたい」と手を上げた仲間たちの演奏に「栃木太鼓和蔵会」の方々も、笑顔でした。



演奏が終わった後、仲間たちも太鼓を叩きました!!



和蔵会の代表の方がリズムに合わせて「ド〜、ド〜」と指導をしてくださいました

貴重なコンサートを開いていただき、太鼓演奏体験をさせていただいた時間はあっという間に過ぎ、「またね」「月曜日から、また一緒に作業しようね」と別れ、グループごとにお食事に。仲間たちの笑顔を乗せたわらしべの家の車両は、晩秋の日差しがふりそそぐ栃木市内を走り回り、道の駅や100円ショップで目当ての品物を見つける仲間たちの表情は真剣で、ファミレスで食事をしている時には至福の表情をつかべていました。

(混む)



☆ 大空のもとで格別の味 ☆



みんなで、かんぱ〜い！

2019年10月26日の土曜開所日は、バーベキュー大会でした。栃木市内の「サンランド栃木バーベキューガーデン」で11時40分から開かれました。行く途中、工業高校の前を通るとこの間の台風19号の大雨で浸水被害に遭った様子で、道路の両脇に泥で汚れた家財道具が山積みになっていました。テレビのニュースでよく見ていた光景が目の前に広がっていました。栃木市内の自宅近くのはんの近場で、このようなことがあるなんて…と実際に見て大変驚きました。人ごとだと思えなくなりました。被害に遭われた方々に申し訳ない気持ち

ちになりながら、目的地に着きました。グループごとに各テントに入り、施設長の挨拶で「今日はバーベキュー大会ですね。楽しくやりましょう」と挨拶して始めました。激しく燃え上がる炎にびっくりする仲間にお肉、フランクフルト、エビ、野菜、焼きそばなどがふるまわれます。みんな去年と同じように食べていたけれど、変わらず同じような日々を送れることが、もしかしたら一番の幸せなのかもしれないと思いました。バーベキューの後は、長縄飛びで遊びました。最初は、頭では理解しているけど、



バーベキューの後は、長縄跳び。みんな揃って飛びました

れど、縄に入り込めない仲間もいました。みんなで一緒には1回も飛ばせませんでした。1人ずつなら5回飛べる仲間もいました。なかには1回しか飛ばなかったのに、だんだんコツを掴んで4回まで飛べた仲間もいました。最後にはびっくり返っても4回も飛べた！と、とても喜んでいました。その後、送迎バスで大平山へ行き、仲間たちは階段を登り展望台から栃木市の風景を眺めました。お腹一杯にして、いい運動になりました。満足の1日でした。(PORI)



太平山にて、記念撮影!!



20回目を迎えたスポーツ交流会盛大に！



スポーツ交流会。白熱でした

2019年10月10日（木）栃木市内の障がい福祉サービスマス事業所に通っている利用者約360名が6月4日の清掃ボランティア以来集まり、栃木市障害者施設協議会主催でスポーツ交流会が栃木市運動公園の体育館で開催され、スポーツを通して交流を深めました。今年で20回目の開催です。

開会式後8種目の競技（3回戦制）が行われ、わらしべの家が振り分けられた白組は、開会式後に全ての施設の仲間たちと行なったロープ送り、玉をかごに入

れやすいように床の上に置いて行なう「玉入れB」、高さ3メートル程度の垂直に立てられた玉入れかごに玉を投げ入れた個数を競う「玉入れA」、料理で使うおたまにお手玉を乗せ、リレーのように次の選手につないでいくゲーム「お玉リレー」まで1勝2敗ペースで午前中を折り返しました。

昼休みにみんなで手をつなぎ「結束」を表現しながら車いすダンスを踊ったせいか、紅白の紙皿を紅チームは紅、白チームは白にひっくり返す競技「必殺！



つなひきの一場面。「よいしょー」と仲間たち

皿返し」から少しずつ優勢となり、体育館の床を白く染め、綱引きではラグビー選手のような屈強な人たちを集めた事業所相手に善戦し同点に追いつきました。スタートとゴール地点で前の走者からバトンをもらい、100m先のコーンを目指して走って折り返しゴールでバトンを後者に渡すリレーで瞬発力を発揮し、閉会式で白組の勝利が発表され幕を閉じました。スポーツ交流を通して絆を深め、体育館を後にする頃には紅組も白組も関係なく楽しい1日となりました。そして、仲間たちはそれぞれの送迎車両で帰路に着きました。

（混む）



玉入れ、がんばるぞ〜



☆すこし食べすぎの土曜日…☆



秋の始まりを感じました

今日（2019/9/28）の土曜開所日は、“みんなで外出を楽しもう”という日です。行き先と何を食べたいかグループごとにわかれて相談し、行き先が決まったグループから車両3台に分かれて、職員と一緒にそれぞれ出発しました。

Aグループは、下野市の「グリムの森フェスティバル」に行きました。入口から会場まで、森の中を通りました。涼しく心地よい風に吹かれ気持ちよかったです。スタンプラリーに参加しグリムの館という建物に入り、1階・2階でスタンプを見つけました。この建物はヨーロッパのかわいらしい家並みを再現したようにかわいらしく、館内もおとぎの国のように素敵

な内装でした。売店を覗いた後、庭に出ると、からあげ、ポテト、ドイツビール、ワインナー、かき氷、焼きそば、まんじゅうなどの屋台がずらりと並び、良いにおいに誘われ、スタンプラリーそっちのけでからあげやワインナー、ホットドッグなどを“つい”食べてしまいました。青空の下でみんなと、とてもおいしく頂きました。次はどうしようか？との職員の声かけに100円ショップに行きたい！との声があり、100円ショップに行きました。手ぬぐい、ぬりえ、ぬいぐるみ、色鉛筆、キティちゃんの乾電池、ミッキーマウスのイヤリング、加湿



ワインナーを食べて、ピース!! おいしかった!



みんなと青空の下で食べるは、おいしいね

器などを購入しました。お昼は、マクドナルドで食べ、近くの道の駅でアイスやジュースを飲んだり食べたり、家族にお土産を買いました。

Bグループは、宇都宮方面へ行き、100円ショップでパン、お煎餅、おもちや、ジュースなどを購入。それからハードオフでは、ドラゴンボールのフィギュアやブロックセット、ジャニーズの

☆ 土曜開所日・外出を楽しもう



ハンバーガー、おいしかったね



キーホルダー、ブックオフでは、パソコン関係の本を購入。昼食は、ファミリレストランでチキントリオドリンクセット、チーズインハンバーグ、塩ラーメンとババロアのセット、あんかけ焼きそばをお腹いっぱい食べ、満足の表情。ゲームセンターでは、太鼓の達人などで遊びました。それからマクドナルドでアイスやシェイクを食べました。そんな中、ひとりの仲間が「これを買おうと最後のマックで何も食べられない」というおこづかい事情に直面し、買うものを見直したり食べたいメニューを変えたりするなど、お金を使う良い練習になったひとコマもありました。

Cグループは、前回の評判が良かった那須方面へ行き、お昼はけんちんうどん

セット、あんころもち、けんちん雑煮をおいしく頂きました。ティンベアミュージアムでは、ジブリ作品のトトロ会えて、仲間たちはとてもうれしそうでした。「トトロだ、かわいいね。お花と一緒にかわいいね」と上機嫌。チーズガーデンでは、かりんとう、チェコクラッチ、クッキーをお土産に購入。帰り道ではリクエストにあがった100円ショップへ立ち寄り、豆菓子、乾電池、お菓子を購入。少し時間があまったので、道の駅でミルクのソフトクリーム、イチゴサ



買ったものをうれしそうに、見せてくれました！



となりのトトロとハイポーズ



開店を待っています。早くたべたいなー

ンデーを食べ、午後のひとときをにこやかに過ごせました。

わらしべの里にそれぞれのグループが3時半過ぎには到着し、本日の予定が無事に終了しました。少しみなさん食べすぎないようにも思いますが、たまにはいいかな？！

(PORI)



夏の終わりに…みんなでグループ外出！



ピザおいしいなー

2019年8月31日の土曜開所日は、“みんなで外出を楽しもう”という日。参加した19名は夏の終わりにどこへ行きたいか、なにを食べたいかグループごとにわかれて相談し、行き先が決まったグループから、支援員さんと一緒にそれぞれ出発しました。今回は那須方面と佐野市にあるショッピングセンター「イオンモール佐野新都市」でした。

女性支援員2人に引率されたグループは、「さあ、行きましょう」と縁が深い森へと向かい、レンガ造りの洋風な建物

でディベアに逢い自然に笑顔がこぼれ、トトロを抱きしめたり、「となりのトトロ」に主人公として描かれている姉妹のようにネコバスに乗って癒やされていたとのこと。車いす昇降用のリフトが搭載されている白いキャラバンと



ポテトフライをおいしそうに食べています。パクッ！



ただいまネコバスに乗車中

シルバーキャラバンで出かけたグループは、時間差で佐野市のイオンモールに着し、お買い物や食事を楽しみました。100円ショップや本屋で目当ての品物を見つけた表情は真剣で、ファミレスにて食事をしている際には至福の表情をうかべていました。

14時からみんなのお母さんと慕われている女性支援員に見守られて、なんと2度目の軽食？おやつ？を食べに行つたグループも。日頃は、体重を気にしてカロリー控えめの仲間もいますが、今日は特別！ということのでファーストフードを食べ、にっこり笑顔の仲間もいました。こうして2度の昼食？を食べ、わらしべの家に戻りました。外出体験を重ねるたびに、短時間で自分の意見をまとめる力、お金を使えるようになってきた仲間たち。いいことですね。次回の外出は、秋が深まり始めた9月28日です。

(混む)



夏!すいか!!そうめん!!!冷たくて、おいしいね!



どこにすいかがあるか、わかるかな?

毎日、猛暑日が続いていますね。今日（2019年8月24日）は土曜日ですが、わらしべの家の開所日でした。楽しみに待っていたすいか割りの会です。初めての企画でした。とてもおいしくお腹一杯になるまですいかもそうめんも食べられました。すいか割りは家ではやらないので、とても楽しめました。

最初に、3つのグループに分かれ、その後すいか割りをやる順番を決めるためにテーブルごとにくじを引きました。でも、これは順番を決める番号だけではなかったのです…

まずは、玄関前のロビーに御座をひいて、その上にすいかを置き順番にすいかを割っていきましました。最初は、練習として柔らかな棒で試して、2回目に固い棒で叩き、1人2回ずつ行いました。すいかに見事に当たった仲間もいれば、外れてしまった仲間もいました。僕は、はじめてのすいか割りだったこともあり、とても楽しめました。

すいか割りを楽しんだ後は、お昼に食べるそうめん作りをしました。そうめん作りは、昨年に続いて2回目です。そうめんを職員の方や仲間と一緒に作って食べるイベントです。



そうめん、おいしそう～

職員さんたちに手伝ってもらいながら、生卵を割ってよく混ぜ、ホットプレートで焼いて包丁で細く切り錦糸玉子を作ったり、キュウリやハムなどを細く切って盛り付けの具材にしました。

それぞれの具材は、細過ぎたり太すぎたり短すぎたりして形が不格好なものもありますが、みんなで作って、みんなが食べたからこんなにおいしかったのだと思います。

帰りに、お土産をいただきました。それは、朝のうちにすいか割りの順番を決めた番号のなかに“当たり”の番号が用意されており、5名の仲間がお菓子の詰め合わせをもらいました。プレゼントが当たっても、当たらなくても最後にはみんなにっこり笑顔で帰りました。すいか割り、楽しかったね。

(PORI)



ほへそうめん。おいしいそうでしょ



初めてピザを手作りしました！



ピザ生地を薄く伸ばしています

2019年8月3日土曜開所日は、余暇支援と社会参加支援を目的に行なわれています。8月3日はピザとパスタをシェフと一緒に作るという企画でした。包丁を使う調理実習は、そうめん作り、コロッケパン作りに続いて3度目で参加者23名は、支援員さんと一緒に包丁を握って野菜を「トントントン」と切って並べ、群馬県桐生市からお越しになるイタリアンシェフの到着を待ちました。

た生地を台に打ち、粉をふって生地の下つをのせ、施設長の手で直径15センチくらいに丸く伸ばしていきます。生地の下にオーブン用シートを敷き、希望者の手で直径24〜26センチになるまでさらに薄くのばし、トマトソース、みんなが切った輪切りのトマト、なす、ピーマンをトッピング。厨房に持ち込んだピザ釜で焼いていただくため、トッピングしたばかりのピザ生地をイタリアンシェフのお母さんに渡し、調理実習は終了となりました。

調理実習後グループごとに座り、昼食



野菜をトッピング中

会スタート。カットされたピザ、野菜サラダ、ペペロンチーノ、キノコと鶏肉の和風パスタ、カルボナーラ、ミートソースパスタを順番に食べ、笑顔のスクープを狙うカメラマンに笑顔をプレゼントしていました。「シェフさんがかっこいいから、恥ずかしい」と恥ずかしがっていた女性からお礼にとさをり織り製品の詰め合わせを渡し、昼食会は終わりました。13時過ぎ参加者は、ピザ作り体験を通して、少しでも日本とイタリアの文化の違いを感じたような顔で、帰宅していきました。

(混む)



「今日は、ピザの作り方を教えていただき、ありがとうございました」と、お礼をしています

★今年も楽しく アイスを食べる会開かれる★



ほら、見て。私の釣った金魚

毎日、猛暑が続いています。2019年8月2日（金）14時半から食堂で、仲間の会主催の恒例行事である「アイスを食べる会」が開催されました。「アイスを食べる会」は、2009年から始まりました。

最初に、「海」の歌をカラオケに合わせて歌いました。「海」のBGMをかけながら、テールごとにお楽しみゲームとして、池を作り釣り竿を使って魚釣りを行いました。魚には番号が書いてあり、引いた番号順に好きなアイスを選び

ました。

毎月の第3金曜日に、仲間の会議を開いて、司会者を決めたり、意見・提案を述べたりして仲間の手作りの行事を行っています。今回も仲間たちが食べたいアイスの種類を聞くと、「カップアイス」、「バナナアイス」、「チョコアイス」、「ガリガリ君」、「飲むアイス」、「pinno」、「もなかアイス」などの意見が出て、職員さんが当日までに用意してくれます。今年もおいしいアイス仲間たちみんなでおいしく食べ



金魚つれました～



ピノを食べて笑顔です

ました。家で一人で食べるよりおいしく感じました。今回は僕の好きなアイスを食べることが出来て良かったです。

1週間の仕事も終わり、誰もがほっとする金曜日の午後。待ちに待ったアイスを食べる会は全員が満足している様子でした。また、来年も楽しみにしたいと思います。

(PORI)





10回目の和菓子作り体験 家族も喜ぶ



職人さんたちの素晴らしい指さばきにうっとり…

2019年7月27日は土曜開所日、和菓子屋の職人さんたちに訪問していただき、「和菓子作り体験」を行いました。午前10時過ぎから、真剣な表情で山本総本店の職人さんの顔と手元を見つめ、お菓子が出来上がっていく工程を見て、うっとりする参加者20名。和菓子作り体験は、2014年から年2回開かれ、今回で10回目となりました。

和菓子1個に対して1回ずつレクチャーがあり、消毒後自分たちで作ってみても、「丸く丸く、まん中に、まん中に」和菓子作り67年の職人さんのようにうまく行きません。職人さんの魔法の手を借りて、一生懸命作ったお菓子をケ-

スに入れ、いつの日か和菓子作り体験教室が再び開かれるように願いながら、心を入れ込めてお世話になった職人さんをお見送りしました。その後、参加者たちは職人さんが帰られた会場に現れたオセロ、黒髭ゲーム、任天堂スイッチゲームなどで構成されたレジャーランドで童心に戻り、遊びました。

教室の最後に「買ったなら、高いよ。この和菓子」と職人さんに教えていただいたツタ



職人さんの魔法の手を借りて・・・



僕が作った和菓子は、家族へのお土産です



とおおすきの和菓子は、参加者が午後1時に家族へのお土産にとうれしそうに持ち帰り、子どもが作った和菓子を大切そうに口にいれ、思い出話に花を咲かせる家族。それは、お互いに支え合っている日々感謝しているようでした。(混む)



★土曜開所日・外出を楽しもう★



ハンバーガー、おいしかったです

2019年6月8日の土曜開所日は、“みんなで外出を楽しもう”という日です。行き先と何を食べたいかグループごととにわかれて相談し、行き先が決まったグループから車両ト台に分かれて、職員さんと一緒にそれぞれ出発しました。今回はどのグループも宇都宮方面でした。

Aグループは、まず100円シヨップでお買いもの、話題の高級生食パンを買いました。昼食は、お好み焼き屋で、目の前の鉄板で職員さんに豚玉、やきそばなどを作ってもらい、おいしく食べました。お好み焼きには、仕上げにソースをかけ、おいしくて楽しい思い出ができました。デザートにかき氷を食べて、ニコ

ニコ笑顔になりました。昼食後は、オフハウスでお買いものを楽しみました。お菓子、ヘアアクセサリー、おもちゃなどを買って大満足でした。

Bグループは、こちらも100円シヨップでせんべい、ビスケット、ガム、本などを購入。昼食は、幸楽苑で冷やし中華、餃子、激辛つけめん、玉子丼、みそねぎラーメンなどおいしく食べました。昼食後は、オフハウスで積木、CD、姪っ子へのおみやげとしてパスル、キーホルダーを選んだ心やさしい仲間もいました。その後は、なんと2度目の昼食？軽食？おやつ？となりました。日頃は、体重を気にしてカロリー控えめ



ディズニーのみんなと集合写真！

の仲間もおりますが、今日は特別！ということでもマクドナルドへ。チキンバーガー・チーズバーガーセット、チキンナゲット、ポテト、コーラ、シエイクなどを注文し、おいしく食べました。お小遣いを使いすぎてなくなってしまう仲間もいたので、仲間たちから申し出があり、ポテトをおすそわけして、にっこり笑顔の仲間もいました。こうしておいしいものをたくさん食べて、わらしべの家に戻りました。

Cグループは、宇都宮市にあるFKDシヨップピングプラザのディズニーストアをお目当てに行きました。最初にディズニーストアへ行くとハンカチ・ペン・本・マスコットなどのグッズをたくさん買えました。昼食は、フードコートでそれぞれにマクドナルドやお好み焼き、天丼など好きなものを食べました。昼食後は、本屋さんで好きな本を買いました。買いたいものは、お金と相談しながら購入する事も楽しみのひとつだと感じました。僕は今までは財布のなかにある金額を考えながら買うものを決める経験がほとんどなかったもので、とても勉強になっていると感じています。帰り道に100円シヨップで、夏に向けて虫よけ、整理するカゴなどを購入し、わらしべの家に無事、戻れました。みんなもニコニコ顔で嬉しそうでした。きっと、満足だったと思います。また、次回を楽しみに待ちましよう。(PORI)



七夕の願いごと



七夕のお願い、発表中



七夕飾りの前で、ハイポーズ



お願いことは何て書いたのかな？

2019年7月5日（金）14時から、食堂にて仲間の会主催による「七夕の会」が開催されました。発表したいという仲間たちは、みんなの前で「健康、第1」、「仕事を頑張りたい」、「施設長さんとデュエット（カラオケ）をしたい」と発表していました。

その後は、カラオケに合わせ、「たなばたさま」をBGMにかけながら、グループごとに短冊と七夕飾りを笹に飾りつけました。自由に飲み物を選び、お菓子を頂き、みんなで乾杯しました。

短冊は、もう少しで七夕の日がやって来るといふ頃に仕事の合間に、第1・2作業所で、それぞれにみんながどんなことを願っているかと悩みながら短冊に書きました。一

部紹介します。

「さをり織りをがんばる」・「ダイエットをがんばる」・「おしごとをがんばりたいです」・「今の幸せが続きますように」など書かれておりました。仕事のこと・健康のこと・生活のことなど普段感じていることをお願いしているようでした。

七夕の会に参加した仲間たちは、引き続き開かれた6月の皆勤賞表彰式で、1ヶ月間休まず仕事に取り組めた17人の仲間たちに拍手を送りました。みんな大満足の表情で見守り、来年の3月には何人の仲間が年間皆勤賞を受賞するのか今から楽しみです。

(PORI)



編集後記

1月下旬から、新型コロナウイルスの流行が続いています。日本でもあつという間に感染者数が増えてしまいました。これにより、学校が長期の休校となり企業でも在宅での勤務が増加し社会生活にも大きな影響が出ています。僕のまわりでも、外出を控えたりと影響が出ています。わらしべの里でも熱が規定を超えるやと早退になったりと敏感になっています。県内でも感染拡大による影響が心配されます。この編集後記には、これまで2011年東日本大震災、2015年北関東・東北豪雨災害、2019年台風19号による豪雨災害と立て続けに自分の身のまわりで起きたことなどを載せてきました。その時は、どうしよう、大変なことになったと思いつつ、どうしても、大変なことにか乗り越えていけるのではないかと、みんな大丈夫かな、早く終息してほしい…と願いつつ、今は自分が出ることが大切なのかなと思っ

(範)



社会福祉法人わらしべの里

『わらしべの里通信』第50号(通巻64号)
 発行元 社会福祉法人わらしべの里
 発行責任者 大橋 誠
 編集者 わらしべの家パソ工房
 〒328-0011 栃木市大宮町2708-3
 電話 0282-27-1627
 Fax 0282-27-1675

E-mail warashibenosato@cc9.ne.jp (事務所)
 http://www.cc9.ne.jp/~warashibenosato/